

# 決算報告

平成19年度

西条市の一般会計、特別会計、企業会計

# 財政状況をお知らせします

## 決算のごあいさつ



西条市長  
伊藤宏太郎

平成19年度の西条市の決算がまとまりましたので、お知らせします。

一般会計の決算額は、歳入40億8,394万円で、歳出38億8,394万円で、差し引き19億7,021万円の剰余（余り）となっています。このうち翌年度へ繰り越した事業に充てたための財源51億1,200万円を除いた実質収支は、19億1,909万円の黒字となっています。各特別会計の決算状況やその

概要は、別記（4ページ）のとおりとなっています。

平成19年度は、国からの税源移譲や好景気を反映した税収の増加はありましたが、地方交付税や国庫補助負担金等は減額となったため、引き続き非常に厳しい財政環境となりました。

しかし、そうした状況の中でも、多様化する行政ニーズに積極的に対応し、重要かつ緊急度の高い施策の選択に努め、限られた財源を効率的に活用しながら、市域全体の均衡ある発展と一体感の醸成に向けて、各種事業を精力的に実施しました。

今後とも、簡素で効率的な行政運営を基本とし、誰もが元気で幸せに暮らせるまちづくりを推進するため、全力を傾注してまいりますので、なお一層のご理解とご協力をお願いいたします。

## 予算・決算とは？

予算とは、1年間の収入（歳入）と支出（歳出）に関する見積もりをまとめた「計画」のことです。決算とは、実際の収支をまとめた「実績」に当たります。

## 市の会計は3種類

### 一般会計

福祉や教育、道路整備など、市政運営の基本となる会計です。

### 特別会計

国民健康保険や介護保険など、一般会計と区分する必要がある特定事業の会計です。

### 企業会計

企業経営という観点から、独立して経理する会計です。

※本文中の金額は、1万円未満を四捨五入しています。

市民1人当たりの計算は、平成20年3月31日現在の人口（115,047人）を基にしています。

## 平成19年度の主な事業



観光交流センター整備事業



AED設置事業

写真は東予南地域交流センターのAED



丹原公民館建設事業

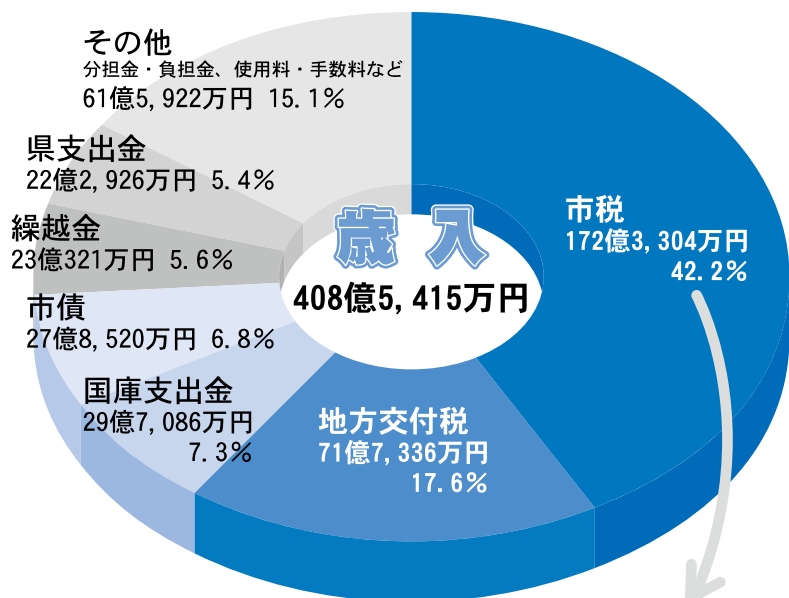


石根公民館建設事業

# 平成19年度一般会計 決算額

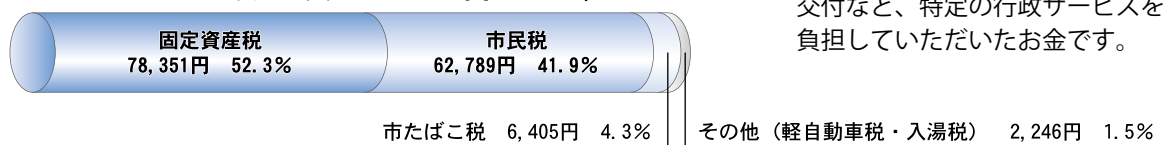
**予算額** 423億 143万円  
**歳入** 408億5,415万円  
**歳出** 388億8,394万円

●歳入歳出差引額（歳入－歳出） 19億7,021万円… A  
 ●平成20年度へ繰り越すべき財源 5,112万円… B  
 ●実質収支額（A－B） 19億1,909万円

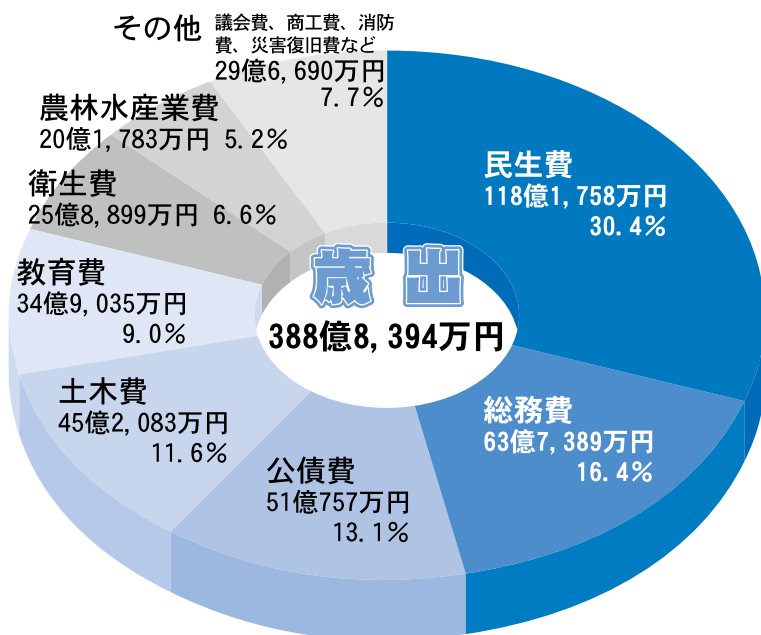


- 市税：市民税や固定資産税など、市民の皆さんに納めていただいたお金です。
- 地方交付税：市の財政状況に応じて国から交付されたお金です。
- 国庫支出金：特定の事業を行うために国から交付された負担金、補助金などのお金です。
- 市債：特定の事業を行うために、国などから借り入れたお金です。
- 繰越金：前年度から持ち越された剰余金のことをいいます。事業を持ち越すことで必要になったお金も含まれます。
- 県支出金：特定の事業を行うために、県から交付された負担金、補助金などのお金です。
- 分担金・負担金：市の事業で特定の利益を受けた人に負担していただいたお金です。
- 使用料・手数料：市の施設の使用や、住民票の交付など、特定の行政サービスを受けた人に負担していただいたお金です。

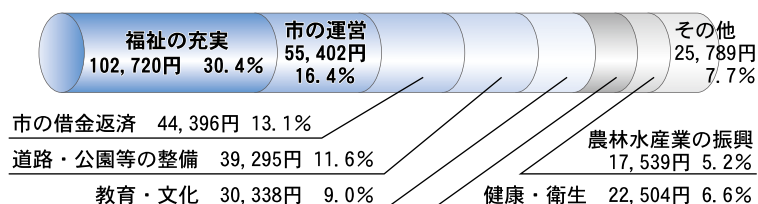
## ▼市民1人当たりの税負担 149,791円



- 民生費：社会福祉や医療助成など、安定した社会生活を保障するために使ったお金です。
- 総務費：市庁舎の維持管理や戸籍、徴税、選挙、監査事務など市の総括的な事務に使ったお金です。
- 公債費：国などから借り入れたお金（市債）の返済などに使ったお金です。
- 土木費：道路、河川、公園、市営住宅などの整備や維持管理に使ったお金です。
- 教育費：幼稚園や小中学校、社会教育や保健体育など、教育各般に使ったお金です。
- 衛生費：健康診断や各種検診、ごみ処理など、健康で衛生的な生活環境を保つために使ったお金です。
- 農林水産業費：農業、林業、水産業の振興に使ったお金です。
- 議会費：議会の運営などに使ったお金です。
- 商工費：商工業の振興や観光の振興などに使ったお金です。
- 消防費：消防や救急活動に使ったお金です。
- 災害復旧費：災害によって道路や農地、山林などに生じた被害を復旧するために使ったお金です。



## ▼市民1人当たりに使われたお金 337,983円 ▼



## 平成19年度特別会計 決算額

会計区分	予算額	歳入	歳出	差引(歳入-歳出)
国民健康保険	133億9,197万円	132億7,886万円	128億 429万円	4億7,457万円
老人保健	140億9,084万円	129億6,513万円	129億6,513万円	0 円
介護保険	90億3,599万円	84億9,417万円	82億5,178万円	2億4,239万円
うち介護保険事業勘定	86億1,623万円	81億 329万円	79億 733万円	1億9,596万円
うち介護サービス事業勘定	4億1,976万円	3億9,088万円	3億4,445万円	4,643万円
簡易水道事業	1億9,654万円	1億9,368万円	1億6,055万円	3,313万円
公共下水道事業	72億8,197万円	72億 573万円	72億 573万円	0 円
小規模下水道事業	8,285万円	7,600万円	7,600万円	0 円
港湾上屋事業	581万円	581万円	577万円	4万円
ひうち地域振興整備事業	10億2,525万円	9億2,740万円	9億2,740万円	0 円
土地開発事業	560万円	376万円	376万円	0 円
小松地域交流事業	2億7,521万円	2億6,071万円	2億6,071万円	0 円
本谷温泉事業	2,279万円	2,264万円	2,264万円	0 円
住宅新築資金等貸付事業	2,964万円	2,703万円	2,703万円	0 円
畑地かん水事業	3,825万円	2,403万円	1,189万円	1,214万円
庄内財産区	770万円	638万円	590万円	48万円
壬生川財産区	527万円	519万円	406万円	113万円
合計	454億9,568万円	434億9,652万円	427億3,264万円	7億6,388万円

## 平成19年度企業会計 決算額

### 水道事業会計

収入(収益)	8億 552万円
支出(費用)	7億4,088万円
差引(収入-支出)	6,464万円
企業債の現在高	74億 751万円

### 病院事業会計

収入(収益)	17億8,140万円
支出(費用)	28億9,772万円
差引(収入-支出)	△11億1,632万円
企業債の現在高	27億4,944万円

### 市の借金(市債現在高)

会計区分	現在高
一般会計	447億1,717万円
特別会計	266億9,434万円
介護保険	1億3,835万円
うち介護保険事業勘定	7,485万円
うち介護サービス事業勘定	6,350万円
簡易水道事業	9億5,934万円
公共下水道事業	236億 418万円
小規模下水道事業	1億4,655万円
ひうち地域振興整備事業	9億 783万円
小松地域交流事業	7億8,159万円
本谷温泉事業	8,355万円
住宅新築資金等貸付事業	7,295万円
合計	714億1,151万円

### 市の財産(市有物件)

土地	2,911万6,400 平方メートル
建物	52万 9 平方メートル
基金	89億9,408 万円
有価証券	1,774 万円
出資金	1,953 万円
債権	7億5,076 万円

### 決算報告の詳しいお問い合わせは

市庁舎本館財政課 財政第2係  
TEL0897-52-1271